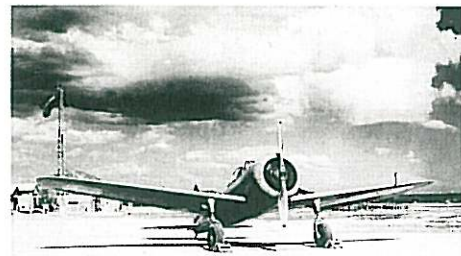




別府鉄道別府口駅(昭和50年代)



気動車「キハ2号」
別府鉄道で使用されていた気動車が「円長寺」駅跡近くに展示されている。



尾上飛行場に停まる九七式戦闘機(昭和16年頃)



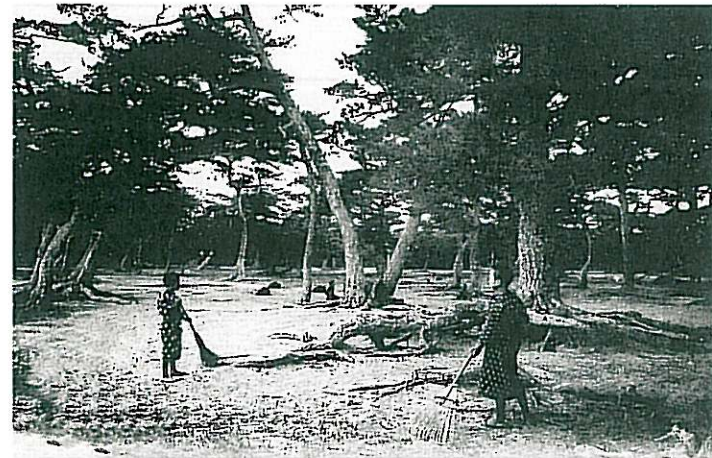
のりとり風景(尾上の浜)(昭和34年)



夏の別府海水浴場(昭和35年)
昭和42年に埋め立てが行なわれ、海水浴場はなくなった。「あかがね御殿」のみが昔の姿をとどめている。現在はこの近くに市立の海洋文化センターが開館、休日ともなると小中学生の見学で賑わっている。



加古川海洋文化センター



尾上の松原(昭和初期)
大正から昭和初期にかけて、播州松めぐりがブームとなり、東から手枕の松、浜の宮松林、尾上の松林に尾上の松、加古川の鹿児の松、高砂の相生の松、曽根の松と、人びとはそれぞれ樹齢数100年の霊松を回遊した。当時の浜の宮や尾上の松林では、キノコの種類である松露がとれ、周辺家庭の食卓をにぎわせた。



あかがね御殿・多木浜洋館

加古川 ノスタルジック写真館



■制作/加古川観光協会 ■イラスト/川上真理子

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口510番地の3 加古川駅前立体駐車場ビル2F TEL (079) 424-2170 FAX (079) 424-2180

2012年6月発行 2012年6月初刷